



募集総額
20億円
※募集総額に達し次第
お取扱を終了させて
いただきます。



福岡・佐賀・長崎 **13 信金** 合同企画

ふるさと遺産 定期預金

お取扱期間/平成27年10月1日(木)~12月30日(水)

福岡・佐賀・長崎県内の12施設が「明治日本の産業革命遺産」として2015年7月5日に世界文化遺産に登録されました。これを記念して、信用金庫では地元の世界遺産および地域の文化遺産・自然遺産等を「ふるさと遺産」として応援することにより、さらなる地域活性化に結び付けてまいります。

寄付 ふるさと遺産定期預金総額の0.01%以上を信用金庫が遺産等の保存・保全や観光客の誘致につながる自治体やNPO団体等に寄付します。

旧三井田川鉱業所
伊田竪坑櫓

スーパー定期(1年)

イ サン

0.13% <税引前>

年

お問い合わせは、
当金庫窓口までお気軽にどうぞ。



詳しくは裏面をご覧ください。



福岡・佐賀・長崎 13 信金 合同企画

ふるさと遺産 定期預金

お取扱期間/平成27年10月1日(木)~12月30日(水)

ご利用いただける方

- 個人の方・法人
※新たな資金でのお預け入れに限らせていただきます。

預金の種類

- スーパー定期

お預け入れ金額

- お一人様あたり
10万円以上1,000万円以下(1円単位)
※但し、1契約の限度額は1,000万円未満です。

お預け入れ期間

- 1年(元金継続または元利金継続の自動継続)

適用金利

- 年0.13%(税引前)
※平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間は、お受け取りになる金利等には復興特別所得税が課税されますので、20.315%(国税15.315%、地方税5%)の税金がかかります。
- 初回満期日以降の利率
※この預金は、初回満期日に自動的に継続します。初回満期経過後は、ご継続時の店頭表示金利が適用されます。

預入形態

- 通帳式・証書式・総合口座

募集金額

- 20億円
※募集総額に達し次第締め切らせていただきます。

寄 付

- ふるさと遺産定期預金総額の0.01%以上を信用金庫が遺産等の保存・保全や観光客の誘致につながる自治体やNPO団体等に寄付します。
※お客様に寄付金のご負担はありません。

中途解約

- 当金庫の定める中途解約利率を適用します。
※中途解約利率は別にお配りする規定をご覧ください。

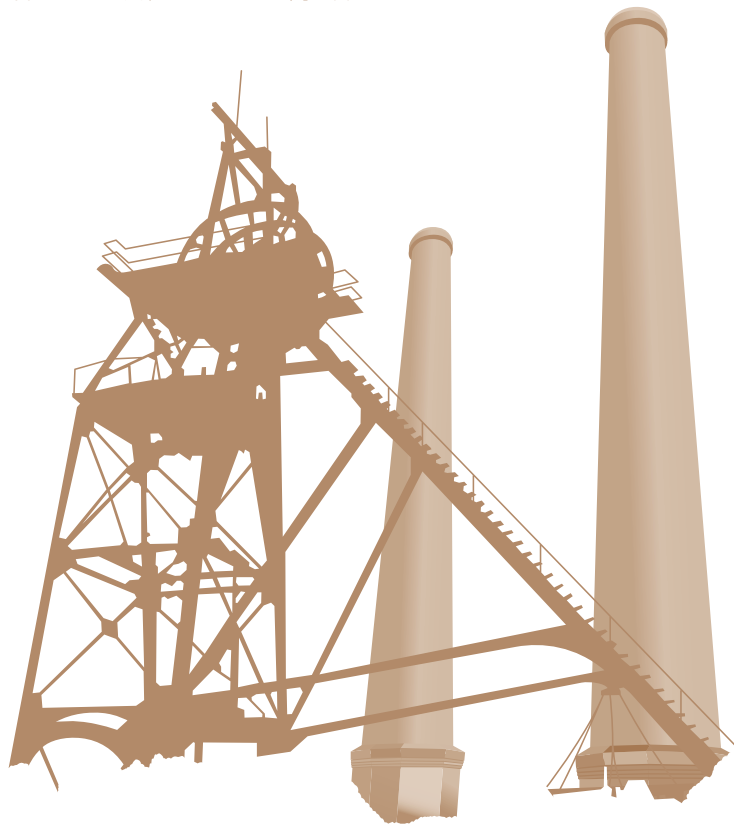
その他

- 預金保険制度の対象商品であり、預金保険の範囲内で保護されています。
- 取扱期間中でも金利情勢等の変化により、条件を変更させていただく場合がございます。
- 詳しくは、お気軽に窓口までお問い合わせください。

炭都田川のシンボル

旧三井田川鉱業所伊田竪坑櫓と同第1・第2煙突(二本煙突)は、日本の石炭を半数近くも賄った筑豊の貴重な炭鉱遺産です。現存する明治期のものとしては国内最大級の規模を誇り、平成19年10月、国登録有形文化財(建造物)に登録され、同年11月には経済産業省から近代化産業遺産に認定されています。現在では都市公園として整備されている石炭記念公園は、かつて、筑豊唯一の炭鉱であった三井田川鉱業所伊田坑の跡地です。両遺産は、深部採炭を目的とした第1竪坑(田川8尺層用、深さ約314m)と第2竪坑(田川4尺層用、深さ約349m)に付随する設備として当時のまま保存されており、今でも炭都田川のシンボルとして人々の心の拠り所となっています。伊田竪坑櫓は竪坑上部に立つ施設で、I形鋼を使用した4本の鋼柱等からなる鋼構造体の頂部に、2基の大型ヘッドシーブ(滑車)を据えつけています。高さ約28.4mを測る、イギリス様式のバックステイ形。構造材は細めで、合理的で無駄の無い優美さを感じます。梁にはスコットランドのメーカー名の刻印が残され、彼地の強い影響がうかがわれます。二本煙突はボイラーの蒸気排煙用で、高さ約45.45mを測る煉瓦造。21万3千枚の耐火煉瓦が使用されており、うち18万1千枚がドイツ製で3万2千枚が国内産だと言われています。特に、西側の第2煙突は基壇が8角形で、その上部には軒蛇腹のような煉瓦の追出しがなされており、建築的装飾の配慮が見られ、格式や様式を重視した明治期の特徴が残ります。

◆田川市役所「遺産が語る炭都田川の歴史」より抜粋



詳しくは、お気軽にお近くの当金庫窓口または担当者にお問い合わせください。

本 店 ☎0947-42-4040 東 支 店 ☎0947-42-6110 赤池支店 ☎0947-28-5151
金田支店 ☎0947-22-0510 西 支 店 ☎0947-42-8125 行橋支店 ☎0930-24-6777
香春支店 ☎0947-32-2413 添田支店 ☎0947-82-4141 方城支店 ☎0947-22-1933

たがわ
しんぎん
ふれあうまごころ

担当者

